年度末の幹線路の合計距離は約38万km）であり、労働力よりも資本設備により多く依存する資本集約型産業である。

また、情報通信分野は技術革新が著しいため、経営力向上の観点からは、技術の進展に応じて不断に設備投資を行いネットワークの高度化・効率化等を図ることにより、サービスの多様化・高度化等を行うとともに、これらを適時適切に行うための最新の技術に対応した専門知識を有する人材を確保・育成すること等が必要となる。

有線テレビジョン放送事業者の経営規模を見ると、資本金5,000万円以下の事業者が約20%とその割合は高くはないが、従業者数では、100人以下の事業者が約80%と高く、多額の投資負担が困難な中小企業者等（中小企業等経営強化法第２条に規定する中小企業者等をいう。以下同じ。）の割合が高いところ、４Ｋ・８Ｋ対応、ブロードバンドサービスの高速化、ネットワークの強靭化など、技術の急速な進展等に応じた設備投資等を速やかに行うことが必要となっている。

第２　経営力向上の内容に関する事項

［１　略］

２　具体的事項

現に有する経営資源又は事業承継等により他の有線テレビジョン放送事業者等から取得した又は提供された経営資源に関し、有線テレビジョン放送業においては、経営力向上に向けて、一のイからトまでに掲げる事項を、二の表の左欄に掲げる有線テレビジョン放送事業者の規模に応じ、同表右欄に掲げるところにより、実施するものとする。

一　経営力向上の内容

［イ～ホ　略］

ヘ　営業活動に関する事項

［⑴　略］

⑵　他の有線テレビジョン放送事業者等との連携等強化

他の有線テレビジョン放送事業者等との連携又は他の有線テレビジョン放送事業者等からの事業承継等により提供サービスの拡充を図る。また、他の有線テレビジョン放送事業者等との連携等又は他の有線テレビジョン放送事業者等からの事業承継等により新たなサービスを提供する。例えば、自社が有するノウハウや技術等の経営資源と有線テレビジョン放送業以外の事業を行う者の経営資源とを組み合わせることにより、新たな営業機会を創出するといったことが考えられる。

［⑶　略］

⑷　経営資源の組合せ

サービスの提供の方法を効率化するため、現に有する経営資源及び他の有線テレビジョン放送事業者等から取得した又は提供された経営資源を有効に組み合わせて一体的に活用する。

［ト　略］

二　規模別の整理

イ　現に有する経営資源を利用する場合

届出をした有線テレビジョン放送事業者	一イ⑴から⑶まで、ロ⑴若しくは⑵、ハ⑴若しくは⑵、ニ又はホに掲げる事項のうち１項目以上 一ヘ⑴から⑶まで又はト⑴から⑶までに掲げる事項のうち１項目以上 合計２項目以上
登録を受けた	一イ⑴から⑶まで、ロ⑴若しくは⑵、ハ⑴若しくは⑵、ニ又はホに掲

年度末の幹線路の合計距離は約38万km）であり、労働力よりも資本設備により多く依存する資本集約型産業である。

また、情報通信分野は技術革新が著しいため、経営力向上の観点からは、技術の進展に応じて不断に設備投資を行いネットワークの高度化・効率化等を図ることにより、サービスの多様化・高度化等を行うとともに、これらを適時適切に行うための最新の技術に対応した専門知識を有する人材を確保・育成すること等が必要となる。

有線テレビジョン放送事業者の経営規模を見ると、資本金5,000万円以下の事業者が約20%とその割合は高くはないが、従業者数では、100人以下の事業者が約80%と高く、多額の投資負担が困難な中小企業者等（中小企業等経営強化法第２条に規定する中小企業者等をいう。以下同じ。）の割合が高いところ、４Ｋ・８Ｋ対応、ブロードバンドサービスの高速化、ネットワークの強靭化など、技術の急速な進展等に応じた設備投資等を速やかに行うことが必要となっている。

第２　経営力向上の内容に関する事項

［１　同左］

２　具体的事項

有線テレビジョン放送業においては、経営力向上に向けて、一のイからトまでに掲げる事項を、二の表の左欄に掲げる事業者の規模に応じ、同表右欄に掲げるところにより、実施するものとする。

一　経営力向上の内容

［イ～ホ　同左］

ヘ　営業活動に関する事項

［⑴　同左］

⑵　他の事業者との連携による機会の増大

自社が有するノウハウや技術等の経営資源と、有線テレビジョン放送業以外の業を行う者の経営資源とを組み合わせることにより、新たな営業機会を創出する。

［⑶　同左］

［新設］

［ト　同左］

二　規模別の整理

届出をした有線テレビジョン放送事業者	一イ⑴から⑶まで、ロ⑴若しくは⑵、ハ⑴若しくは⑵又はニ若しくはホに掲げる事項のうち１項目以上 一ヘ⑴から⑶まで又はト⑴から⑶までに掲げる事項のうち１項目以上 合計２項目以上
登録を受けた	一イ⑴から⑶まで、ロ⑴若しくは⑵、ハ⑴若しくは⑵又はニ若しくはホ